



2015年4月9日

各 位

会 社 名 マックスバリュ九州株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐々木 勉
(コード：3171、ジャスダック)
問合せ先 取締役管理本部長 恒屋 良彦
(TEL. 092-433-1228)

株式会社ダイエーの九州地域におけるスーパーマーケット事業の会社分割による 承継に関する基本合意書締結のお知らせ

マックスバリュ九州株式会社（以下、「当社」といいます。）は、2015年4月9日開催の取締役会において、株式会社ダイエー（以下、「ダイエー」といいます。）との間で、2015年9月1日を効力発生日として、会社分割（以下、「本分割」といいます。）の方法により、ダイエーの九州地域におけるスーパーマーケット（以下、「SM」といいます。）事業の一部（以下、「対象事業」といいます。）を承継することに関する基本合意書（以下、「本基本合意書」といいます。）の締結を決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。今後も本分割に関して詳細に検討し、正式に決定次第速やかに公表いたします。

記

1. 本分割の目的

当社は、純粋持株会社イオン株式会社（以下、「イオン」といいます。）を中心に300社余りの企業からなるイオングループに属しております。イオングループは、スーパーマーケットを北海道から沖縄まで日本全国に展開するSM事業をはじめとする小売事業を中心に、総合金融、ディベロッパー、サービス、中国事業、アセアン事業等の各事業を複合的に展開しております。イオングループの基本方針については、本日、イオンが開示しました「株式会社ダイエーのGMS事業並びにSM事業の構造改革に向けたグループ横断的取り組みについて」をご参照下さい。

当社は2014年9月25日よりダイエーとの店舗編成に関する検討を開始し、様々な角度から検証や調査を行ってまいりました。本分割は、ダイエーのイオングループ参画に伴う構造改革の一環として、同社の九州におけるSM事業を承継することで、九州におけるSM事業の一層の強化ならびに、イオン九州を含む九州内グループ企業による九州シェアNo. 1を目指す事業基盤を企図しております。

当社は「すべてはお客さまのために」を原点にベストローカルを実現し、九州におけるスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになるという経営ビジョンのもと、九州全域に店舗網を拡大し、成長戦略を推進しております。そのような経営戦略の中、当社としては、ダイエーが九州地域で展開しているSM事業の一部（当該地域におけるダイエーの14店舗に関する権利義務の重要な部分）を承継することにより、九州内での店舗網の大幅な拡大、特に重点出店エリアである福岡エリアでの売上シェアアップを実現し、かつ九州内グループ企業との共同仕入れによる商品調達上のメリットや本社機能の集約等のコストシナジー等、経営資源を最適化することが当社にとっての企業価値向上に資すると共に、グループ全体の企業価値向上に資するとの判断に至り、本基本合意書の締結に至りました。

2. 本分割の要旨

(1) 本分割の日程

本 基 本 合 意 書 締 結	2015年4月9日
分割予定日（効力発生日）	2015年9月1日（予定）

当社は、会社法第796条第3項に定める簡易吸収分割の規定により株主総会による承認の手続を経ずに本分割を行う予定です。

なお今後、本分割に係る手続及び協議を2015年9月1日契約締結へ向けて進める中で、対象事業の承継方法、手続及び日程を変更する可能性があります。

ダイエーの株主総会の要否は、今後の協議により決定されるため、現時点では未定です。

(2) 本分割の方式

当社を吸収分割承継会社とし、ダイエーを吸収分割会社とする吸収分割です。

(3) 交付される対価の種類・総額等

本分割に係る対価は、第三者算定機関の評価を踏まえ、両社協議の上決定いたします。

(4) 本分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

ダイエーは、新株予約権及び新株予約権付社債のいずれも発行していないため、該当事項はありません。

(5) 本分割により増減する資本金

本分割により増減する当社の資本金の額は未定です。

(6) 承継会社が承継する権利義務

以下のダイエーの店舗（以下、「本対象店舗」といいます。）の事業に関する資産、負債その他の権利義務の重要な部分を承継することを予定しております。詳細については、本分割に係る吸収分割契約書締結までに両社協議の上決定いたします。

	対象店舗
(1)	グルメシティ雑餉隈店
(2)	グルメシティ大橋店
(3)	グルメシティ南福岡店
(4)	グルメシティ博多祇園店
(5)	ダイエー吉塚店
(6)	グルメシティ港町店
(7)	グルメシティ井尻駅前店
(8)	グルメシティ土井店
(9)	グルメシティ三萩野店
(10)	グルメシティ小倉足立店
(11)	グルメシティ上白水店
(12)	グルメシティ矢上団地店
(13)	グルメシティ湯布院店
(14)	グルメシティ花野団地店

3. 本分割の当事会社の概要

(2015年2月28日現在)

	吸収分割承継会社	吸収分割会社																																																																						
(1) 名称	マックスバリュ九州株式会社	株式会社ダイエー																																																																						
(2) 所在地	福岡市博多区博多駅東3丁目13番21号	兵庫県神戸市中央区港島中町四丁目1番1																																																																						
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐々木 勉	代表取締役社長 近澤 靖英(注1)																																																																						
(4) 事業内容	小売事業	小売事業																																																																						
(5) 資本金	1,589百万円	56,517百万円																																																																						
(6) 設立年月日	2002年3月25日	1957年4月10日																																																																						
(7) 発行済株式数	7,530,695株	397,738,231株																																																																						
(8) 決算期	2月末日	2月末日																																																																						
(9) 従業員数	1,057人	4,628人(個別)																																																																						
(10) 主要取引先	一般顧客	一般顧客																																																																						
(11) 主要取引銀行	(株)西日本シティ銀行	(株)三井住友銀行を幹事とするシンジケートローン																																																																						
(12) 大株主及び持株比率	イオン(株) 77.0%	イオン(株) 100%(注2)																																																																						
(13) 当事会社間の関係	<table border="1"> <tr> <td>資本関係</td> <td>当該事項はありません</td> </tr> <tr> <td>人的関係</td> <td>ダイエーより当社への出向者6名が在籍しております。</td> </tr> <tr> <td>取引関係</td> <td>当事会社間には、特筆すべき取引関係はありません</td> </tr> <tr> <td>関連当事者への該当状況</td> <td>当社とダイエーは、同一の親会社(イオン)を持つため、関連当事者に該当しません</td> </tr> </table>		資本関係	当該事項はありません	人的関係	ダイエーより当社への出向者6名が在籍しております。	取引関係	当事会社間には、特筆すべき取引関係はありません	関連当事者への該当状況	当社とダイエーは、同一の親会社(イオン)を持つため、関連当事者に該当しません																																																														
資本関係	当該事項はありません																																																																							
人的関係	ダイエーより当社への出向者6名が在籍しております。																																																																							
取引関係	当事会社間には、特筆すべき取引関係はありません																																																																							
関連当事者への該当状況	当社とダイエーは、同一の親会社(イオン)を持つため、関連当事者に該当しません																																																																							
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">決算期</th> <th colspan="3">マックスバリュ九州(注3)</th> <th colspan="2">ダイエー(注4)</th> <th rowspan="3">個別(注5)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">2013年 2月期</th> <th rowspan="2">2014年 2月期</th> <th rowspan="2">2015年 2月期</th> <th colspan="2">連結</th> </tr> <tr> <th>2013年 2月期</th> <th>2014年 2月期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連結純資産</td> <td>11,010</td> <td>11,738</td> <td>11,635</td> <td>133,476</td> <td>109,166</td> <td>70,254</td> </tr> <tr> <td>連結総資産</td> <td>31,141</td> <td>32,231</td> <td>34,225</td> <td>355,853</td> <td>324,966</td> <td>280,947</td> </tr> <tr> <td>1株当たり連結純資産(円)</td> <td>1,462.76</td> <td>1,556.43</td> <td>1,540.76</td> <td>335.46</td> <td>274.29</td> <td>176.63</td> </tr> <tr> <td>連結売上高</td> <td>134,288</td> <td>140,833</td> <td>146,109</td> <td>772,809</td> <td>756,487</td> <td>577,689</td> </tr> <tr> <td>連結経常利益</td> <td>2,575</td> <td>2,073</td> <td>1,335</td> <td>△3,674</td> <td>△9,339</td> <td>△18,007</td> </tr> <tr> <td>連結当期純利益</td> <td>1,259</td> <td>955</td> <td>153</td> <td>△3,693</td> <td>△24,330</td> <td>△25,672</td> </tr> <tr> <td>1株当たり連結当期純利益(円)</td> <td>167.52</td> <td>126.89</td> <td>20.45</td> <td>△9.28</td> <td>△61.17</td> <td>△64.54</td> </tr> <tr> <td>1株当たり配当金(円)</td> <td>35</td> <td>38</td> <td>38</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		決算期	マックスバリュ九州(注3)			ダイエー(注4)		個別(注5)	2013年 2月期	2014年 2月期	2015年 2月期	連結		2013年 2月期	2014年 2月期	連結純資産	11,010	11,738	11,635	133,476	109,166	70,254	連結総資産	31,141	32,231	34,225	355,853	324,966	280,947	1株当たり連結純資産(円)	1,462.76	1,556.43	1,540.76	335.46	274.29	176.63	連結売上高	134,288	140,833	146,109	772,809	756,487	577,689	連結経常利益	2,575	2,073	1,335	△3,674	△9,339	△18,007	連結当期純利益	1,259	955	153	△3,693	△24,330	△25,672	1株当たり連結当期純利益(円)	167.52	126.89	20.45	△9.28	△61.17	△64.54	1株当たり配当金(円)	35	38	38	0	0	0
決算期	マックスバリュ九州(注3)			ダイエー(注4)		個別(注5)																																																																		
	2013年 2月期	2014年 2月期		2015年 2月期	連結																																																																			
			2013年 2月期		2014年 2月期																																																																			
連結純資産	11,010	11,738	11,635	133,476	109,166	70,254																																																																		
連結総資産	31,141	32,231	34,225	355,853	324,966	280,947																																																																		
1株当たり連結純資産(円)	1,462.76	1,556.43	1,540.76	335.46	274.29	176.63																																																																		
連結売上高	134,288	140,833	146,109	772,809	756,487	577,689																																																																		
連結経常利益	2,575	2,073	1,335	△3,674	△9,339	△18,007																																																																		
連結当期純利益	1,259	955	153	△3,693	△24,330	△25,672																																																																		
1株当たり連結当期純利益(円)	167.52	126.89	20.45	△9.28	△61.17	△64.54																																																																		
1株当たり配当金(円)	35	38	38	0	0	0																																																																		

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(注1) 2015年2月1日付、役員人事異動により代表取締役には近澤靖英氏が就任しています。

(注2) 2015年1月1日付、イオン及びダイエー間の株式交換効力発生に伴い、ダイエーはイオンの100%子会社となっています。

(注3) 当社は、2013年2月期以前は単体実績となっており、2014年2月期以降は子会社1社を含む連結実績となっています。

(注4) ダイエーは、2014年9月1日付で1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。よって、上記「(14)最近3年間の経営成績及び財政状態」に記載の「1株当たり連結純資産」及び「1株当たり連結当期純利益」は、当該株式分割が2013年2月期の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報を記載しています。

(注5) ダイエーはイオンの100%子会社となったため、2015年2月期については連結財務諸表を作成しておらず、開示できる経営成績及び財務状況はございません。

4. 承継する事業部門の概要

承継する資産、負債等に関しては現時点で未定です。確定次第速やかに公表いたします。

5. 本分割後の状況

		吸収分割承継会社
(1)	名 称	マックスバリュ九州株式会社
(2)	所 在 地	福岡市博多区博多駅東3丁目13番21号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐々木 勉
(4)	事 業 内 容	小売事業
(5)	資 本 金	現時点では確定していません
(6)	決 算 期	2月末日
(7)	純 資 産	現時点では確定していません
(8)	総 資 産	現時点では確定していません

6. 会計処理の概要

本分割は、共通支配下の取引に該当します。

7. 今後の見通し

本分割による当社の業績及び当社の連結業績に与える影響等につきましては、確定次第速やかにお知らせいたします。

8. 支配株主等との取引に関する事項

本分割は、当社にとって支配株主との取引等に該当します。

そのため、当社は、公正性を確保するための適切な措置を講じた上で、本分割契約を締結する予定です。

本分割は、イオングループ内の運営の承継（業務受託）であり、利益相反構造が存在することから、当社は、利益相反を回避するための措置を講じた上で、本分割契約を締結する予定です。

なお、株式会社ダイエー（イオンの連結子会社）SM改革推進チーム担当を兼務している監査役の小林良三氏、株式会社レッドキャベツ（イオンの連結子会社）の取締役を兼任している取締役の出口博氏、赤木正彦氏及び株式会社山陽マルナカ（イオンの連結子会社）監査役花山克博氏は、利益相反回避の観点から、本基本合意書の締結に係る意思決定に参加していません。

当社は、取締役会における本分割に係る承認決議までに、当該決議が当社の少数株主にとって不利益なものではないことに関する意見を、支配株主との間に利害関係のない者から取得することを予定しております。

以 上